ASP.NET 2005 Web サイトの公開

[ASP.NET 2005][ASP.NET][Visual Studio][C#]

Web サイトの発行

サーバーにコピー

- ・UNC 共有を使用して、サーバーにコピー
- ・FTP を使用して、サーバーにコピー
- ・<u>HTTP</u> プロトコルを使用して、Microsoft の <u>FrontPage</u> 2002 Server Extension を、サポートするサーバーにコピー



UNC 共有の例

Web サイトの発行	? 🛛
ターゲットの場所(L): (Itp:// http:// または ドライブギパス) ¥¥ServerName¥Share¥ReleaseChecker	
 ✓このプリコンパイルされたサイトを更新可能にする(A) ■固定名およびシングル ページ アセンプリを使用する(E) ■プリコンパイル済みアセンプリで厳密な名前を有効にする(S) ④厳密な名前ツールで生成されたキー ファイルを使用する(L) キー ファイルの場所 	
□ 遅延署名する(型) ① キー コンテナを使用する(型) キー コンテナ □ アセンブリを AllowPartiallyTrustedCallerAttribute (APTCA) (ご設定する(型)	OK キャンセル

発行された Web サイトのテスト

IIS 管理ツールを使用するか、以下の次の手順を実行

1. 対象フォルダを右クリック - 共有とセキュリティ

2.Web 共有タブ - このフォルダを共有する

3. エイリアスの編集 ダイアログ ボックスが表示される

4. 必要に応じてエイリアスを変更

5. 既定のアクセス許可では、読み取りアクセスが許可され、<u>ASP.NET</u>ページなどのスクリ プトを実行できる

1 m. 1	既定の Web サイト	
~ このフォ) ~ このフォ)	レダを共有しない(N) レダを共有する(S)	
1977/2/		isho(<u>0</u>)
		プロパティの編集(2)-
		前/原来(B)
	エイリアスの編集	
	T (blurp) For a line	0 045 1 241 1
	TTUDE Cawebsite	#asp#NeleaseChecker
<u></u>	ITUTA(A): AppName	¥asp≢HeleaseGhecker
	エイリアス(A): AppNamel	¥asp≢HeleaseGhecker
<u>.</u>	F+FU9FUQ: C+#website I-(リアス(A): AppName アクセス許可 「▼ 読み取り(B)	¥asp♥HeleaseChecker □ スクリプト ソース アクセス(©)
	Tイリアス(A): AppName アクセス許可 「「読み取り(B) 「書き込み(M)	♥asp♥HeleaseChecker 「 スクリプト ソース アクセス©) 「 ディレクトリの参照(®)
	Tイリアス(A): AppName アクセス許可 「「読み取り(B) 「書き込み(M) 「アプリケーションの許可	♥asp♥HeleaseChecker 「 スクリプト ソース アクセス©) 「 ディレクトリの参照(®)
	FADOPO(D): Convebsite Iイリアス(A): AppName アクセス許可 「「読み取り(B) 「「書き込み(M) アプリケーションの許可 「」なし(N)	♥asp♥HeleaseChecker 「 スクリプト ソース アクセス©) 「 ディレクトリの参照(<u>B</u>)
	Tイレクトリ(Q): [C#website Iイリアス(A): AppName] アクセス許可 「「読み取り(B) 「書き込み(W) 「書き込み(W) 「アプリケーションの許可 「なし(N) 「スクリプト(S)	♥asp♥HeleaseChecker □ スクリプト ソース アクセス(©) □ ディレクトリの参照(®)